



くらしのたより

問市消費生活センター
(市民協働課内)

☎(582)1148 ㊟(583)3911

今回のポイント

SNS※の利用は十分注意しましょう

※ソーシャル・ネットワーキング・サービス

ラインやツイッターなどのSNSと呼ばれるコミュニケーションツールは、多くの方がスマートフォンなどで利用し、災害発生時には重要な情報交換ツールとしても大きな役割を果たしています。

一方で、SNSに投稿した画像や文章が原因で思わぬトラブルに巻き込まれてしまったという事例もあります。

例えば、投稿型SNSでは、悪意がなくても、読む人を不快にさせる投稿をすると、ネット上で非難を浴び、個人が特定されて実生活にも影響がおよぶなどの被害が発生することがあります。普段から、不特定多数の人に読まれたり見られたりしても困らない内容かどうか、十分注意して投稿するようにしましょう。インターネット上に公開された情報は、後から削除しても完全に消去することはできません。SNSに投稿した内容は、決して「ここだけの話」ではなく、世界と繋がっているということを意識することが必要です。



いつだって好奇心 手を伸ばせばそこに本

子どもの読書活動

学校・園の取り組みを紹介します②

問社会教育課 ☎(582)1142 ㊟(581)2733

守山小学校

読書で輝く守っ子

守山小学校の1週間は、月曜日の朝20分間の読書タイムから始まります。年間3回(4、10、1月)の「守小読書の日」では、担任による読み聞かせを行っています。先生のおすすめの本や、季節に合わせた話を子どもたちは楽しみにしています。

また、各学期に2回、保護者ボランティア「ひだまり」さんが1、2年生の全クラスで読み聞かせを行っています。

「ひだまり」さんによる、各学期に1回行われる昼休みのイベントも毎回大盛況です。6月27日に行われた「折り紙スペシャル」では、夏を題材としたものや夏の虫の折り方を教えてもらい、楽しいひとときを過ごしました。



玉津小学校

読み聞かせと語り部さん

玉津小学校では、読み聞かせボランティア「玉津ひばり文庫」の人に来てもらい、第2、第3金曜日に読み聞かせ会を開催しています。

6月8日に行われた3年生の読み聞かせでは、理科で勉強したチョウに関する本を持ってきてもらいました。子どもたちは「知ってるー!」「この前勉強したー!」と口々に言いながら関心を高め、集中してお話を聞いていました。

また、第1金曜日には「玉津語り部」の皆さんに、玉津学区に伝わるお話をしてもらっています。玉津



の歴史や地域に伝わるお話に親しむことで、子どもたちは自分の住む地域に愛着を持ち、地域を大事にする心が育っています。